

5/18 (金)

会場

▶ 研究発表

川内南キャンパス
川内萩ホール

受付 10:00 ~
於 川内萩ホール
1階エントランス

※大会初日は分科会がありません

▶ 研究発表

- 11:00-11:40 「曾我物語図屏風」の展開——富士巻狩・夜討図から富士巻狩図へ——
小口康仁 (学習院大学)
- 11:40-12:20 高田敬輔の仏画——「天下和順図」を中心に——
中澤菜見子 (石川県立美術館)
- 昼 休 み
- 13:20-14:00 慈照寺蔵・円山応挙筆「釈迦十六善神像」をめぐって
上嶋悟史 (神戸大学)
- 14:00-14:40 円山応挙筆「波上白骨坐禅図」に関する考察
山田麻里亜 (早稲田大学)
- 14:40-15:20 韓国国立中央博物館所蔵 通信使受贈 日本金屏風の考察
鄭美娟 (韓国国立中央博物館)
- 15:20-16:00 酒井抱一草花図の画風形成
——寛政期草花図「月に秋草図」(MOA 美術館蔵)の着想をめぐって——
新井ゆい (学習院大学)
- 16:00-16:40 南山古梁文・谷文晁画『宮城野聚勝園記』をめぐる一考察
—— 文人美術の展開に果たした役割——
鶴岡明美 (昭和女子大学)
- 16:50-17:30 歌川国芳の水滸伝絵画と漢籍について
鄔松林 (神戸大学)
- 17:30-18:10 幸野樸嶺『代毫記』(土居次義氏旧蔵)の美術史学的位置
——美術史学のアーカイブ構築へ向けて——
多田羅多起子 (京都造形芸術大学)

5/19 (土)

会場

▶ 研究発表 (分科会 I, II)

川内南キャンパス
文科系総合講義棟 2 階
分科会 I : 202 法学部
第 1 講義室
分科会 II : 203 経済学部
第 1 講義室

受付 8:30 ~

於 文科系総合講義棟
1 階エントランス

▶ 総会、表彰式、
シンポジウム

川内南キャンパス
川内萩ホール

▶ 懇親会

川内北キャンパス
川内の杜ダイニング

▶ 研究発表

【分科会 I】

- 9:20-10:00 長野市松代町・清水寺の平安前期木彫諸像について
——薬師如来像・四天王像の図像上の特徴を中心に——
花澤明優美 (清泉女子大学)
- 10:00-10:40 金剛院の執金剛神・深沙大将像について
——二尊の組み合わせをめぐる考察——
松岡久美子 (近畿大学)
- 10:40-11:20 遠山記念館所蔵《牡丹唐草文金欄舞楽襷裂》に関する研究
——裂の製作年代と用途をめぐる一考察——
玉井あや (東京藝術大学)

11:20-12:00

明成化・弘治朝宮廷の仙人図像の再構成——劉俊の作品を中心に——
楊雅珩 (東京大学)

【分科会 II】

- 9:20-10:00 エドガー・ドガのモノタイプ
——1870 年代における制作理由と役割について——
神津有希 (東京大学)
- 10:00-10:40 カミーユ・ピサロ作《りんご採り》に関する考察
——19 世紀フランスのユートピアニズムを軸に——
深尾茅奈美 (京都大学)
- 10:40-11:20 シャトルル大聖堂《Baie48: 黙示録著者聖ヨハネ伝窓》の独創性
高野禎子 (清泉女子大学)
- 11:20-12:00 ラファエッロ作《サン・シストの聖母》に関する一考察
——ピアチェンツァ、サン・シスト聖堂の壁面装飾を視野に入れて——
百合草真理子 (名古屋大学)

▶ 総会、『美術史』論文賞表彰式、シンポジウム

- 13:00-14:15 総会、『美術史』論文賞表彰式
- 14:30-17:30 当番校企画 シンポジウム 「聖地巡礼」
パネリスト
浅野ひとみ (長崎純心大学)
稲本泰生 (京都大学)
高岸輝 (東京大学)
谷古宇尚 (北海道大学)
- 司会・コメント
長岡龍作 (東北大学)
芳賀京子 (東京大学)

▶ 懇親会

- 18:00-20:00 懇親会

5/20(日)

会場

▶ 研究発表 (分科会 I, II)

川内南キャンパス
文科系総合講義棟 2 階
分科会 I : 202 法学部
第 1 講義室
分科会 II : 203 経済学部
第 1 講義室

受付 8:30 ~

於 文科系総合講義棟
1 階エントランス

※昼食休憩時、事前申込者へのお弁当受け渡しがございます
(詳細は当日アナウンスいたします)

▶ 研究発表

【分科会 I】

- 9:20-10:00 日本占領期の北京に生きた女性美術家・熊唐守一について
漆麟 (京都大学)
- 10:00-10:40 近代中国における女性洋画家と展覧会
——1920 年代の関紫蘭の評価をめぐる——
武夢茹 (九州大学)
- 10:50-11:30 在朝鮮日本人画家における美術の「中心と周縁」
——山田新一 (1899-1991) の活動を中心に——
申改正 (東京大学)
- 11:30-12:10 近代輸出陶磁器の種別形成と変化について
上村友子 (京都市芸繊維大学)
- 昼 休 み
- 13:10-13:50 谷崎潤一郎『人魚の嘆き』『病蓐の幻想』挿絵に関する一考察
佐伯百々子 (清泉女子大学)
- 13:50-14:30 デモクラート美術家協会時代の泉茂について
——フェルナン・レジェの影響を中心に——
乾健一 (大阪大学)
- 14:40-15:20 濱谷浩《雪国》と民俗学——報道写真における風土の表現をめぐる——
黄土誠 (筑波大学)
- 15:20-16:00 イサム・ノグチともう一つの近代日本彫刻史
——笹村草家人、新発見英文資料より——
福江良純 (北海道教育大学)

【分科会 II】

- 9:20-10:00 トゥッサン・デュブリユの下絵によるタピスリー連作〈ディアナの物語〉に関する考察
竹本芽依 (東京藝術大学)
- 10:00-10:40 フィレンツェ、ポッジョ・インペリアーレ離宮の内部装飾の図像解釈
太田智子 (フィレンツェ大学大学院修了)
- 10:50-11:30 フェデリコ・ズッカリ作《アペレスの誹謗》解釈
——ミネルヴァとメルクリウスを中心に——
川上恵理 (神戸大学)
- 11:30-12:10 シモン・ヴァエ《キリストの神殿奉獻》の視覚的着想源とその役割
伊藤里華 (日本大学大学院修了)
- 昼 休 み
- 13:10-13:50 駿牛図断簡に関する一考察——駿牛図は絵巻であったのか——
大山昭子 (株式会社 岡墨光堂)
- 13:50-14:30 如拙筆「瓢鮎図」と「筆様制作」について
孫文祺 (岡山大学)
- 14:40-15:20 奈良・南市町自治会本春日宮曼荼羅の制作時期とその意図について
竹嶋康平 (泉屋博古館)
- 15:20-16:00 松平定信編纂『古画類聚』所収の《古画舞楽図》についての一考察
古谷美也子 (筑波大学)